

報道関係者各位

2021年8月25日
株式会社フューチャーヒット

フューチャーヒット、自治体事業で地域課題を解決する企画・運営のポイントを解説

【9月15日(水)無料オンラインセミナーを開催】

「子育て世帯の移住・定住」「地域コミュニティの再興」「健康寿命の延伸」などの
重点政策の企画・運営目標達成のためのヒントを紹介

株式会社フューチャーヒット（本社：大阪府大阪市、代表取締役：谷孝大、以下「フューチャーヒット」）は、自治体職員を対象に、人口減少社会における「子育て世帯の移住・定住促進」、官民連携・市民共創による「地域コミュニティ再興」や「スポーツ振興などによる健康増進」、超高齢化社会での「健康寿命延伸」など、多くの自治体で共通する地域課題を解決するための企画と事業運営、掲げている政策目標達成のポイントを、奈良市でのポイント事業の事例を交えて紹介する無料オンラインセミナー（ウェビナー）を9月15日(水)に開催します。



自治体職員向け オンラインセミナーを開催

子育て世帯の
移住・定住

地域
コミュニティの
再興

健康寿命
の延伸

政策の企画・目標達成に必要な運営のヒントを惜しみなく紹介！

「地域でのポイント利用」の成功事例をはじめ、
高齢化社会における「認知症」に対するソリューションなどをご紹介します。

2021年9月15日(水) 14:00～15:00
Zoomによるオンラインウェビナー配信 (Live)

●セミナー開催の背景

コロナ禍により、都市部への一極集中の是正、人々の意識・行動変容が起こっています。都市部からの移住、ワーケーション、二地域（多地域）居住という概念も急速に広がっています。地域の人口減少により従来からの機能・存続が危ぶまれていた地域コミュニティもコロナ禍に伴う行動制限などにより加速的に衰退が進んでいます。また、新型コロナウイルス感染拡大収束後の新しい生活様式に適応した地域社会に向け、従来の地方自治、地域創生政策の見直しが迫られています。そのような状況において、自治体では人口減少、超高齢化社会における「子育て世帯の移住・定住」、「地域コミュニティの再興」、「健康寿命の延伸」などの政策を実行するに際し、以下のような課題に直面しているケースが多くみられます。

- 行政企画事業（重点政策）への住民参加が伸び悩んでいる。
- 部門縦割り運営となっており、全体で効率的な運営ができていない。
- 地域コミュニティが衰退しているが、再興の仕方がわからない。
- ポイント事業を開始してみたが、思ったように普及しない。
- 地域住民の認知症対策、健康寿命延伸策でどうすれば良いか悩んでいる。

本オンラインセミナー（ウェビナー）では、自治体が抱える地域課題の解決、持続可能な地域社会を実現するための一つの手段として、「地域でのポイント利用（自治体ポイント・健康ポイントなど）」による市民活動（市民参加のボランティア活動）推進、健康・スポーツイベント、地元商店街などの地域経済を支える取り組みを紹介。また、超高齢社会において全ての自治体の重点課題でもある「認知症の早期予防」に対する検査ソリューション、地域全体での健康増進まちづくりの企画・運営法などについて紹介します。

●開催概要

- 日時：2021年9月15日（水）14:00～15:00
- 形式：Zoomによるオンラインウェビナー配信（Live）
※インターネット環境につながるパソコン、スマホ、タブレットがあれば全国どこからでも参加可能。
- 参加費：無料（※先着50名まで）
- 申し込みページ：<https://seminar.f-hit.com/lp20210915>

●プログラム

- 14:00 開始
- 14:05 「奈良市ポイント」の取り組み実績

5年間で人口の約1/3（約12万人）が登録した7部署横断で運営する「奈良市ポイント」事業。共通地域ポイント、地域交通機関との連携などの取り組み事例を交えて、事業開始時から関与し続ける行政職員の視点から事業を紹介。

<奈良市 地域づくり推進課 課長補佐 高岡 伸兆>
- 14:25 「奈良市ポイント」や「KOBE シニア元気ポイント」の事務局運営について

地域ポイント事業（制度）の企画・運営、住民参加促進のプロモーションから市民対応まで、事業の成長と継続のポイントとなる事務局の重要性や運営ノウハウを7年間の運営実績を元に紹介。

<奈良市ポイント事務局長、KOBÉ シニア元気ポイント事務局担当 金原 薫>

□ 14:45 **2025年、認知症患者730万人を防ぐDX予防策 ～認知機能低下を早期検知、健康まちづくりを支援～**

「がんより予防したいと言われる認知症(*1)」、プレクリニカル期（認知症前臨床期）と言われる症状が出る前段階の「認知機能低下状態に早期に気づく」ことで認知症を予防する検査活用法及び、健康まちづくり等の政策企画のポイントを紹介。

(*1)出典：サントリー100年ライフプロジェクト「ウェルビーイングトレンドサーベイ 2019」

<(株)フューチャーヒット 公共政策プロデューサー 原田 光久>

□ 15:00 終了 （※内容は一部変更になる場合がございます。予めご了承ください。）

●登壇者紹介

高岡 伸兆 (たかおか のぶよし)

奈良市 地域づくり推進課 課長補佐

- 平成6年 奈良市役所入庁
- 北部出張所 平成10年
- 男女共同参画課 平成18年
- 保護課 平成24年
- 協働推進課 令和元年 地域づくり推進課

奈良市ポイントの企画段階から従事。現在は奈良市ポイント制度の主管として活躍。

金原 薫 (かねはら かおる)

奈良市ポイント事務局長・KOBÉ シニア元気ポイント事務局担当

関西大学/帝塚山大学 元非常勤講師：企業セキュリティやICTを利用したまちおこし講座担当。元近畿経産局：商店街よろず相談員として商店街活性化事業を促進。1998年8月通産省(当時)が公募した「情報化街づくり整備事業」に参画、医療・福祉システム担当リーダーなど。

原田 光久 (はらだ みつひさ)

(株)フューチャーヒット 事業開発室 公共政策プロデューサー

マーケティング調査会社、複数のIT企業の経営管理及び事業開発責任者を経て、2010年より地域創生・教育研修アドバイザー及び事業企画コンサルティング事業に従事。自ら地域活動にも参画、官民双方の視点で地域課題を捉えている。2018年より自治体向け地域ポイント事業、ヘルスケア領域などの新規事業企画及び導入支援に携わっている。

●フューチャーヒットの自治体向け事業

自治体の事業企画及び推進（やりたい）の実現に向けたプロデュース事業
地域課題の整理から課題解決（地域創生）のための事業企画から事業推進・運営

- ・地域ポイント支援サービス：<https://regional-point.f-hit.com/>

<支援先>

奈良市ポイント：<https://narapoint.jp/>

KOBE シニア元気ポイント：<https://kobepoint.jp/>

●会社紹介

【株式会社フューチャーヒット】

代表者 : 代表取締役 谷孝 大

所在地 : 大阪府大阪市北区大深町 4 番 20 号 グランフロント大阪タワーA

事業内容 : Web サイト制作・運用、アプリ開発、ソーシャルメディア活用支援、自治体 DX 支援

資本金 : 2000 万円(2021 年 1 月現在)

URL : <https://www.f-hit.com/>

●プレスリリースに関するお問い合わせ先

株式会社フューチャーヒット 事業開発室：宮道（みやじ）、原田

【e-mail】 rp@f-hit.com 【TEL】 06-6485-0700（代表）